

令和4年 中学部(美術)年間指導計画

教科・領域名		美術	学年	1年	
作成責任者			教育課程・類型	II 課程A類型一cグループ	
教科観 の点 目別 標	知識及び 技能	・表したいことに合わせて、材料や用具を工夫して使うことができる。			
	思考力 判断力 表現力等	・のびのびと発想し、自他の作品に親しむことができる。			
	学びに 向かう力 人間性等	・創造活動の喜びを味わい、自分の感じ方に基づき、より豊かに美術と関わる態度を養う。			
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一 学 期	4 月 ～ 7 月	22	・オリエンテーション	(知及技) 1年の制作活動の流れを知る。	・美術室での約束 ・道具の使い方や片付けのルール確認 ・名前カード作り
			・絵画 ・デザイン	(思判表力) 色に関心を持ち、同じ色や形を集めたり、並べたりすることができる。 (思判表力) いろいろな色や形を使って、自由な組み合わせや組み立てをすることができる。	・自由画、体験画 ・色画用紙、シール、お花紙、クーピー、クレヨンを使って平面に表現する。 ・モダンテクニック(スクラッチ、マーブリング、スパッタリング、ドリップング、コラージュ、デカルコマニー)
二 学 期	9 月 ～ 12 月	28	・版画	(知及技) 紙、その他扱いやすい材料で、版を作り、版画にすることができる。	・紙版画 ・コラグラフ ・スチレン版画 ・ローラー遊び
			・工芸 ・立体造形	(知及技) 土粘土をこねたり、くっつけたりして形を作ることができる。 (思判表力) 土粘土を材料とし、身近な物を用具を使って用途に合わせた形を作ることができる。 (思判表力) 身近な材料を利用して、季節に応じた小物作りができる。 (知及技) 材料や用具の扱いに親しむことができる。	・焼き物(シーサー、小皿作り) ・オブジェ ・紙粘土、油粘土、土粘土 ・工作 ・玩具
三 学 期	1 月 ～ 3 月	20	・共同制作	(思判表力) 友達と協力して、色塗りやちぎり絵で壁画をつくることができる。	・卒業式の壁画、装飾
			・作品のまとめ	(学・人) 写真や作品を見て、一年間の美術をふりかえることができる。	・1年間のまとめ ・作品集作り
年間を通して			・鑑賞	(学・人) 画家の作品や自分の作品、友だちの作品に興味関心を持つことができる。	・作品展示
年間授業時数			(70)時間		

令和4年 中学部(美術)年間指導計画

教科・領域名		美術	学年	1年	
作成責任者			教育課程・類型	Ⅱ課程A類型-a・bグループ	
教科観の点別目標	知識及び技能	・表現したいことに合わせて、材料や用具を工夫して使うことができるようになる。			
	思考力 判断力 表現力等	・のびのびと発想し、構想するとともに自他の作品に親しむことができるようになる。			
	学びに向かう力 人間性等	・楽しく創造活動に取り組み、自分の見方や感じ方に基づきより豊かに美術と関わろうとする態度を養う。			
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一学期	4月 ～ 7月	22	・オリエンテーション	(知及技)一年の制作活動の流れを知ることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・美術室での約束 ・道具の使い方や片付けのルール確認 ・名前カード作り ・自由画、人物画 ・モダンテクニック スクラッチ、マーブリング、スパッタリング、コラージュ、デカルコマニー ・ステンドグラス ・ダンボールアート
			・絵画	(思断表力)材料や用具の扱いに親しみ、表現したいことに合わせて、自分の好きな画材を選んで表現できる。	
			・デザイン	(思断表力)様々な活動を通し、個性を生かして表現できる。	
二学期	9月 ～ 12月	28	・版画	(知及技)版画の工程を学び、計画的に制作することができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・木版画 ・スチレン版画 ・焼き物 ・折り染め ・油粘土、紙粘土、土粘土 クリスマス飾り ・アルミホイル彫刻
			・工芸	(思断表力)表現したいことに合わせて構想を練り、表現を工夫することができる。	
			・立体造形	(思断表力)造形的なよさや面白さ、美しさ、表現したいことや表し方などについて考え、発想し構想することができる。	
三学期	1月 ～ 3月	20	・共同制作	(学・人)楽しく美術の活動に取り組み、互いのよさや個性などを認め尊重し合うことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業式壁画 ・装飾 ・作品集
			・作品のまとめ	(学・人)自分たちの作品を鑑賞して1年間を振り返り、見方や感じ方を広げることができる。	
年間を通して			・鑑賞	(学・人)多様な作品を味わい、自他の作品に親しむことができる。	・ふり返り・鑑賞会・名画鑑賞・校内展示
年間授業時数			(70)時間		